

同時発表：文部科学省、農林水産省、
環境省、金融庁

令和8年8月19日
水管理・国土保全局河川計画課

「第2回 気候変動関連データの活用と適応に関する実践パネル」 を開催します

～気候変動関連データの利活用事例や課題について議論します～

金融庁、文部科学省、農林水産省、国土交通省及び環境省は、企業・金融機関及び関係省庁等が、気候関連リスクの分析及び気候変動適応策（リスクの低減、機会創出等）を検討・実施するために必要な気候変動関連データの更なる有効な提供や利活用を促進することを目的として、「気候変動関連データの活用と適応に関する実践パネル」を開催します。

近年、企業の気候関連リスクの開示の取組が広がっており、これらの取組の後押しとなるよう、本実践パネルでは、データの利活用を含む関係者の取組事例や課題等をパネル形式で共有しつつ、関係者間での協働の可能性等を実践的に議論します。

1 開催概要

（1）日時

令和8年8月28日（金）14時00分～17時00分

（2）会場

中央合同庁舎第7号館 12階共用第2特別会議室
（東京都千代田区霞が関3-2-1）

※ 第一部の様式については、YouTubeで配信いたします。

（3）主催

「気候変動関連データの活用と適応に関する実践パネル」関係5省庁（金融庁、文部科学省、農林水産省、国土交通省、環境省）

（4）テーマ

サステナビリティ開示の進展と本邦金融機関における物理的リスクへの対応の高度化

（5）プログラム（予定）

第一部 話題提供（公開） ※Q&A なし	
挨拶・趣旨説明	金融庁
基調講演① S S B J 基準を含むサステナビリティ開示・保証制度の進展	金融庁 企画市場局企業開示課

基調講演② 「極端な気象事象が金融リスクに及ぼす影響」に関する国際的な取組	金融庁 国際課
基調講演③ 風水害リスクに関する金融機関の取組の動向や課題	金融庁 銀行・証券監督局 総務課 気候関連リスクモニタリング室
事例紹介① 物理的リスクを踏まえた与信関係費用の定量分析 ― シナリオ分析と外部データ活用の実務対応 ―	三井住友トラストグループ株式会社 リスク統括部 塙 健久 氏
事例紹介② 気候変動に対する「経営判断」と「適応策」の支援 ― リスクの見える化と、オーダーメイド型補償による実践的アプローチ ―	損害保険ジャパン株式会社 カルチャー変革推進部 加藤 拓 氏 フィナンシャルライン保険業務部 郷原 健 氏
事例紹介③ 物理的リスク・シナリオ分析における気象データの役割 ― 金融実務における気候データ活用の現状と課題 ―	株式会社ウェザーニューズ Land Domain/Climate Tech 折野 未莉 氏
事例紹介④ ESGキャットボンドの進化とCATボンド市場の最新動向 ― リスク分散を通じたレジリエンス強化とプロテクションギャップへの挑戦 ―	エーオングループジャパン株式会社 オルタナティブ・ソリューションズ・グループ 菊池 佑介 氏
休憩	
第二部 意見交換（非公開）	
ラウンドテーブル テーマ： 本邦金融機関における物理的リスクへの対応の高度化 ― 気候変動関連データの更なる活用可能性 ―	

2 公開に関する取扱い

本実践パネルでは、一般傍聴席は御用意しておりません。第一部の模様を YouTube で配信いたします。傍聴希望の方は以下の URL から御覧いただきますようお願いいたします。
なお、第二部のプログラムは、率直かつ自由な意見交換を確保するため非公開とします。

※ 議事の概要及び資料は、開催後、金融庁ウェブサイトにて公表します。

【金融庁 公式 YouTube チャンネル】

https://www.youtube.com/watch?v=If4B54_EwiM

<問合せ先>

水管理・国土保全局 河川計画課 向田補佐、星野係長

TEL：03-5253-8111（内線 35353、35377）、03-5253-8443（直通）